



5月の行事から



アイラブ作業所 開所式・開所祝賀会 4月22日(日)

ろう重複障害者の通所施設として利用が増えていた「アイラブ作業所」の新施設が完成し、4月22日に開所式がありました。床面積が従来からの3倍、定員が1.4倍となり、これからのろう重複障害者の拠点としての活動が期待されます。開所式のあとは、広島市文化交流会館に会場を移し、祝賀会が開かれました。祝賀会にはたくさんの人が参列し、砂田アトムさんの一人芝居などを楽しみました。(松岡)



お宝ビデオをみる会 5月17日(木)14:00~16:00 参加者4名

今回のテーマは「仕事」～新入社員のためのマナー講座～(手話・音声付き)。職場への連絡方法や敬語の使い方、キーボード打音への配慮などのマナーを学びました。視聴後は、センター長を交えて、職場で聴覚障害者への理解を促すためにはどのような工夫があるか、意見交換しました。日頃からの思いや疑問をだせる貴重な会になりました。(鈴木)



(一社)広島聴覚障害者協会総会 5月22日(火)13:30~15:30

2018年度第1回目の総会が、22日13:30からセンター研修室兼会議室で開かれました。活発な意見、質問があり、予定の時間を30分オーバーし、15:30に閉会しました。

「(一社)広島聴覚障害者協会 2017年度会計報告」「広島県聴覚障害者センター 2017年度事業報告・会計報告」「広島県聴覚障害者センター 2018年度事業計画案・予算案」などの議案が全て承認されました。(松岡)

手話通訳者特別研修会 in 福山市民参画センター 5月13日(日)10:00~14:00

第1回の特別研修会は、福山です。参加者は41人でした。講師は廿日市市の野地智子さんと山口みゆきさんです。ウォーミングアップで、言葉から抱くイメージは一人一人違うのだということを確認し、読み取り学習に入りました。読み取りは、野地さんの専門学校時代の話など、興味深く学習しました。(大久保)



耳よい情報



まんが単行本を寄贈して
いただきました

「^{こゑ}かたち^{かたち} 聲の形」1~7巻(単行本)を寄贈していただきました!

ご寄贈ありがとうございます。映画化もされた知る人ぞ知る名作です。借りたい人はセンター職員まで申し込んでください。

【ストーリー】楽しいことが大好きな少年・将也と耳の聞こえない少女・硝子。二人の出会いが、教室を、学校を、そして将也の人生を変える……。

